



家庭で

- ①親子仕上げ磨き教室
- ②つながる保健だより作成
歯・口コーナー特集
- ③歯垢の染め出し体験
歯みがき強化週間の設定
- ④歯科予防治療への意識向上

地域学校保健委員会

学校で

- ⑤歯みがき教室の実施
- ⑥オーラルフレイル学習
- ⑦新入生体験入学
1年生児童から年長幼児へ
- ⑧児童会活動との連携
- ⑨教職員研修

校内研究グループ

地域で

- ⑩敬老会インタビュー
- ⑪恐竜の歯学習
- ⑫声楽指導
- ⑬朗読指導
- ⑭演劇指導ワークショップ
- ⑮国体選手の講演会

勝山市内養護教諭部会

家庭で



④ 町民文化祭で6年生が、歯肉炎の予防とデンタルフロスの使い方を巨大模型で実演。



① 学校歯科医による「むし歯と仕上げみがき」の講話後、全校で歯垢の染め出しと保護者による仕上げみがきを実施。

学校で

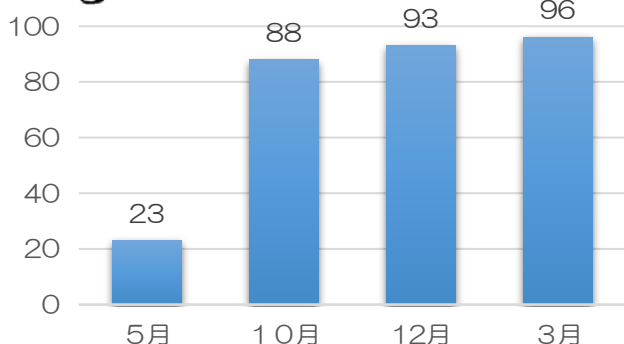


⑦ 1年生が模型を使って、子ども園の年長児に歯みがきのポイントをアドバイス。

⑨ 2学期末、今年度の「歯・口の取り組み」を教職員で評価し、次年度への課題を共有。



歯科治療率 (%)



地域で



⑩ 地域のお年寄りに歯の本数や生活習慣を聞き取り。8020 達成者は元気ハツラツ！

⑬ 口を使って言葉で表現する「朗読」。有志で始めた活動が全校に。表現の楽しさを発見。



そもそも

「なぜ歯と口の健康教育が子どもたちに大切なのか」を考えると、次の3つの理由が考えられた。

- ①豊かな体づくり…噛むことが消化の第一歩であり、そのはたらきを活性化させることで、生きる力そのものを向上させる。また、病気の予防や脳の活性化、運動能力の向上にもつながる。
- ②豊かな心づくり…歯と口の健康が豊かな表情や言葉を生み、自信をもったコミュニケーションを育てる。
- ③豊かな未来づくり…自分のからだに関心をもち続け、自己管理能力を向上させることでよりよい人生を開く素地づくりができる。本研究は、工夫次第で様々な広がりをもたせることができることがわかった。

これから

昨年度の取り組みを発展、充実させるために内容を精査して、児童がよりよく生きようとする主体性や学級担任をはじめとする教職員チームとしての意識をさらに高めていきたい。

Your mouth and teeth make your health! ~あなたの健康は「歯と口でつくられる」~

